

2012年1月26日

ガルダ・インドネシア航空は2012年1月26日に創立63周年を迎えました

TYOGA-4-JANUARY/12

ガルダ・インドネシア航空会社(本社所在地:インドネシア:ジャカルタ)は、2012年1月26日をもちまして創立63周年を迎えました。

1949年1月26日、カルカッタ(現コルカタ:インド)ーラングーン(現ヤンゴン:ミャンマー)間で初の商業運航を開始。(使用機材はDouglas DC-3 Dakota RI-001 機体名 Seulawah(セラワ)、日本語で金山の意味。)就航開始時は「Indonesian Airways」の名前で運航しておりましたが、1949年12月28日にDouglas DC-3 Dakota PK-DPDを使用し、ジャカルタからジョグジャカルタへ「Garuda Indonesian Airways」として初めて運航いたしました。

その後、国内線・国際線ともにネットワークを拡大し、現在では世界18ヶ国25都市(共同運航便含む)、インドネシア国内主要32都市を結んでいます(2011年12月末現在)。

そして、この3月には日本就航50周年を迎えます。また、4月28日から新たに東京(羽田)ーデンパサール(バリ島)線*の就航を予定しており、ご利用いただく皆様の更なる利便性向上を目指してまいります。今後、日本就航50周年を記念してさまざまなキャンペーンを展開予定です。詳細は随時プレスリリースや弊社webサイト上で発表いたします。

*政府認可取得を条件とします。デンパサール(バリ島)発は4月27日となります。



ガルダ・インドネシア航空会社のジャカルタの本社前に展示されている
商業運航開始時の使用機材と同じDC3型機

<本リリースに関する問い合わせ>

ガルダ・インドネシア航空会社 マーケティング部 児玉・篠

【E-Mail】 tyock@garuda-indonesia.co.jp

<報道関係者からのお問い合わせ先>

ガルダ・インドネシア航空 PR事務局 高島・與芝(株式会社プラチナム内)

【E-Mail】 garuda@vectorinc.co.jp 【電話】 03-5572-6073